

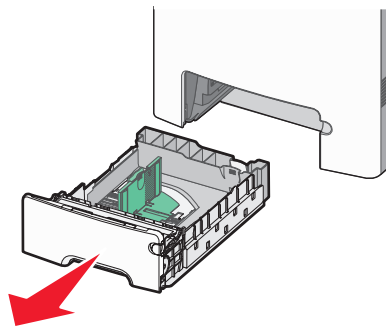
# クイックレファレンス

## 用紙をセットする

### 用紙をセットする

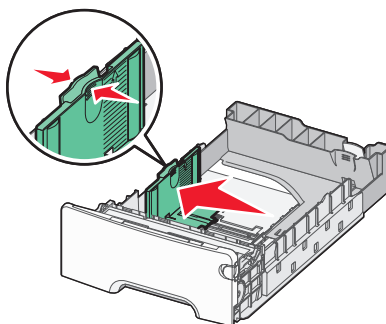
ジョブの印刷中、またはプリンタの操作パネルで[ビジー]が点滅しているときは、カセットを取り外さないでください。このような操作は紙詰りの原因となります。

- 1 ハンドルを握り、カセットを引き出します。



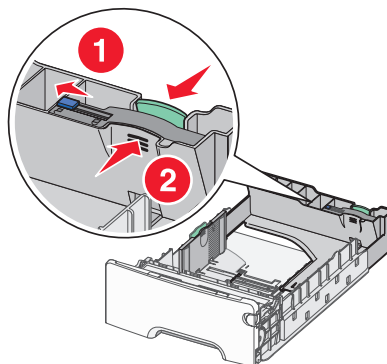
カセットの下部のサイズインジケータを確認してください。これらのインジケータを使用すると、ガイドを位置合わせしやすくなります。

- 2 幅ガイドタブを図のように締め付け、セットする用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。



用紙カセットの左側にあるセットラインに注意してください。このラインは、用紙をセットできる最大の高さを示します。

- 3 長さガイドタブを締め付け、セットする用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。



**メモ:** 長さガイドにはロックデバイスがあります。カセットのロックを解除するには、図のように長さガイドの上部にあるボタンを左にスライドさせます。長さを選択した後でカセットをロックするには、ボタンをスライドさせて右に戻します。

- 4 用紙は上下にまげてほぐし、バラバラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。
- 5 推奨される印刷面を上にして、用紙の束をセットします。図に示すように、用紙をカセットの背面に向けてセットします。
- 6 カセットを合わせてから再度挿入します。

### 紙詰りを取り除く

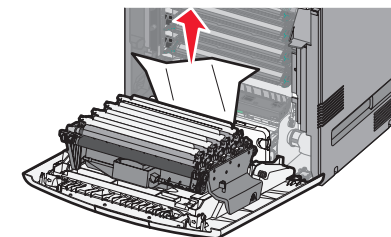
詰まった用紙が見える場合は、その用紙をゆっくりと引き出します。詰まった用紙が見えない場合は、プリンタの操作パネルに表示されているエラーメッセージに対応する手順を実行します。

**メモ:** 感光体が露光しすぎないようにするため、前面ドアを10分以上開けたままにしないでください。

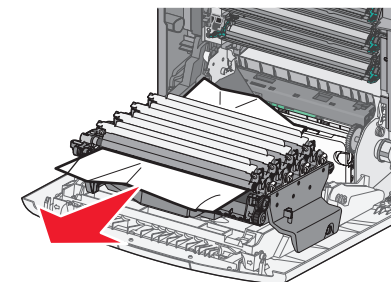
#### 前面ドアの後ろの紙詰りを取り除く

- 1 カセット1を取り外して、前面ドアを開きます。

- 詰った用紙をまっすぐ引き出して取り除きます。

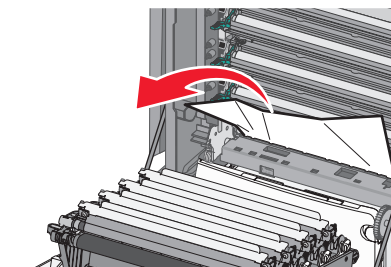


- 用紙が感熱体の下で詰まっている場合は、用紙を前に引き出します。

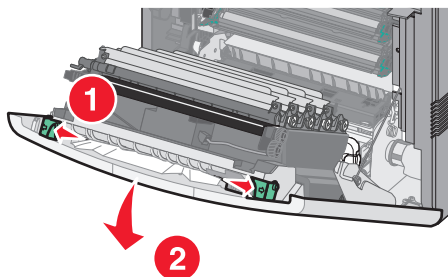


**メモ:** 用紙が感熱体ユニットの下に固く詰まっている場合は、感熱体を取り外す必要がある場合があります。

- 用紙を上を持ち上げて、トナーカートリッジ領域の後ろから取り外します。



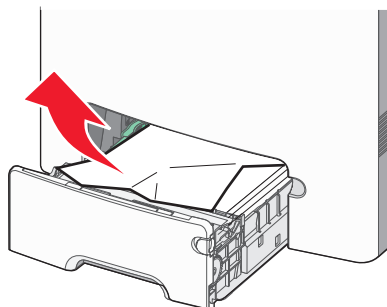
- 詰まった用紙が前面ドアと転送モジュールの間にある場合は、リリースレバーを引っ張り出して前面ドアを分割できるようにし、用紙をまっすぐに引き出して取り除きます。



- 紙詰りを取り除いたら、前面ドアを閉じて  を押します。

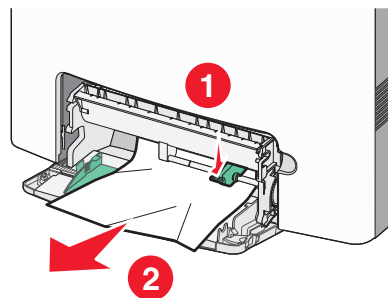
## 用紙カセットから紙詰りを取り除く

- 以下の方法をいくつか実行します。
  - カセット 1 を開き、詰まった用紙をまっすぐに引き出します。



- 用紙がオプションカセットの 1 つで詰まっている場合は、該当するオプショントレイを開いて、詰まった用紙を引き出します。

- 用紙が多目的カセットで詰まっている場合は、用紙リリースレバーを押して、詰まった用紙を取り除きます。



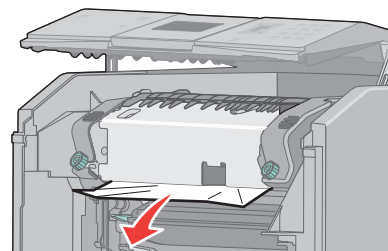
- 該当するカセットを閉じて  を押します。

## フューザ領域または上部カバーの下の紙詰りを除去

- 前面ドアを開いてから上部カバーを開きます。

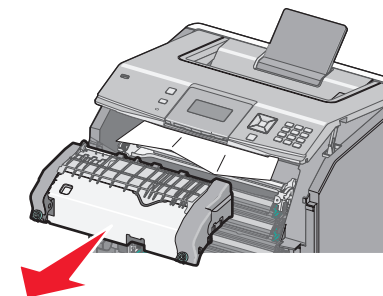
**危険！表面は高温です：** フューザとプリンタ内部でフューザに近い部分は高温になっている場合があります。フューザの温度が下がってから、この部分の紙詰りを除去してください。

- 紙詰りが発生している場所を特定します。
  - 用紙がフューザの下に見える場合は、用紙の両端をしっかりとつかんで前方に引き出します。

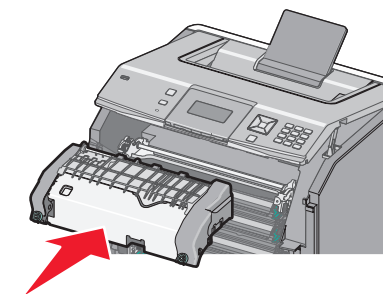


- 用紙が見えない場合は、フューザを取り外す必要がありません。
- フューザのネジを左に回します。

- フューザを持ち上げ、前方に動かして取り外します。



- 取り除くには、用紙をゆっくりとプリンタから引っ張るか、標準排紙トレイに向かって持ち上げます。
- フューザを合わせ、プリンタに取り付けなおします。



- ネジを右に回し、フューザをしっかりと固定します。
- 上部カバーを閉じてから前面ドアを閉じます。
  - を押します。